平成２８年度富士見市一般会計予算（概要）

～「魅力と賑わいのある誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」を目指して～

１　予算概要

(1) 予算編成概要

平成２８年度予算は、これまで進めてきた子育て支援策や各種福祉施策、市民参加・協働の取組み、防災・減災対策や都市基盤整備などの施策について引き続き積極的に予算化を図るとともに、中長期的な視点に立ち本市の地域特性や潜在力を最大限活かす施策を立案・予算化することで、「魅力と賑わいのある誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」を目指した予算を編成した。

(2) 予算規模

平成２８年度一般会計の歳入歳出総額は、３３７億２，７６８万９千円となり、前年度に比べ、１２億６，６８８万７千円の増、率にして３．９％の増となり、過去最大の予算規模となった。これは、子育て支援策の充実のほか、市民総合体育館メインアリーナ棟の復旧工事及び併せて実施するサブアリーナ棟の大規模改修工事（総額16億6,650万円）などによるものである。

２　歳入予算の主な特徴

(1) 市税

市税の総額は、１４８億１，０８６万４千円となり、前年度に比べ７億１，１０７万２千円の増、率にして５．０％の増となり、２年連続して過去最大の税収規模の更新となった。これは、ららぽーと富士見の開業やこれまで積極的に進めてきた新たなまちづくりなど都市基盤整備の取組みが成果として現れたものである。

個人市民税は、納税義務者数や給与所得の増加などにより、前年度比２億２，０４２万５千円の増となった。

法人市民税は、ららぽーと富士見の開業の影響などにより、前年度比１億５，１７０万２千円の増となった。

固定資産税は、ららぽーと富士見の家屋への新規課税や一般家屋の新増築などにより、前年度比２億９，２８７万２千円の増となった。

軽自動車税は、税率の引上げの影響などにより、前年度比２，６５９万４千円の増となった。

都市計画税は、土地の地目変更や家屋の新増築などにより、前年度比１，９１０万９千円の増となった。

⑵ 地方消費税交付金

地方消費税交付金は、消費税率８％への引上げによる影響の平年度化や景気の回復基調に伴い、１６億円と見込み、前年度比２億１，０００万円の増、率にして１５．１％の増となった。このうち社会保障財源化分は７億５，０００万円である。

〔資料〕別紙「平成28年度予算に係る地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費について」

⑶ 地方交付税

地方交付税の総額は、３３億円と見込み、前年度比１億円の減、率にして２．９％の減となった。

普通交付税は、地方財政計画等を踏まえて３１億円と見込み、前年度比１億円の減、特別交付税は、これまでの交付状況を考慮し、前年度同額の２億円と見込んだ。

〔参考〕平成27年度普通交付税額(追加交付後)：34億3,210万円

⑷ 繰入金

繰入金は、６億９，６８０万６千円となり、前年度比５億１，１２９万５千円の減、率にして４２．３％の減となっている。

財政調整基金繰入金は、３億８，７３０万６千円となり、前年度比５億６，３７２万１千円の減となった。

公共施設整備基金繰入金は、市民総合体育館サブアリーナ棟大規模改修工事に対し３億円の繰り入れとしている。

〔参考〕財政調整基金残高見込み　平成27年度末：22億5,848万6千円
平成28年度末：21億2,360万6千円

⑸ 市債

市債は、３５億５６０万円となり、前年度比７億７，０２０万円の増、率にして28.2%の増となっている。

市道第５１０１号線整備事業債は２億５，３２０万円、小・中学校に係る学校施設整備事業債は３億６，１３０万円、市民総合体育館災害復旧事業債及び施設整備事業債は１２億４８０万円とした。

また、臨時財政対策債は、地方財政計画を踏まえて１３億５千万円と見込み、前年度比５千万円の減とした。

〔参考〕一般会計市債残高見込み　平成27年度末：205億2,779万7千円
平成28年度末：222億3,541万6千円

＊平成28年度末見込みには、平成27年度繰越明許費に係る市債を含む。

３　歳出予算の主な特徴

〔資料〕別紙「平成 28 年度当初予算の主要事業」

⑴ 第５次基本構想中期基本計画及びキラリと輝く創生総合戦略の推進

①「子育てするなら富士見市で」施策の更なる推進

ア 民間保育所等に対する運営経費の支出の増　４億９，７４５万６千円

・ふじみ野駅東口地区に平成２８年度に開設する(仮称)慶櫻ふじみ保育園の運営経費の増や補助制度の充実等による民間保育所等に対する運営経費の支出の増

イ 病児保育事業の実施　７３５万２千円

・平成２８年度より病児保育事業を実施する市内の医療法人に対し、運営経費の一部を助成する。

ウ 放課後児童クラブに対する指定管理料の増　６，１４４万５千円

・鶴瀬第２・３、水谷第２・３、勝瀬第２放課後児童クラブの開設などに伴う指定管理料の増

エ つるせ台第２放課後児童クラブの実施設計（学校敷地内へ整備）３００万円

オ 幼児教育無償化の実施

⑺ 保育所等に係る多子世帯及びひとり親世帯の保育料の軽減２,２４４万９千円

⑴ 幼稚園に係る多子世帯及びひとり親世帯の保育料の軽減　６０３万３千円

カ ひとり親家庭への支援の充実

⑺ 児童扶養手当の多子加算額の引上げ　６５５万６千円

⑴ 高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金制度の創設　３０万円

キ 養育支援訪問事業の実施　４６万２千円

・産後間もない養育者に対して、保健師が訪問して相談や情報提供を行うとともに、必要に応じてホームヘルパーを派遣する。

②子どもの体験活動の充実

ア イングリッシュ・サマー・キャンプの開催　４５万６千円

・小学生を対象に市で雇用するＡＥＴ（英語指導助手）が講師となり、ゲームや調理などの活動を通じて楽しみながら英語のコミュニケーション能力の向上を図るスクールを開催する。

イ 子ども文化芸術大学☆ふじみの継続開催　４０万円

・演劇・音楽・古典芸能等に関わる芸術家を講師として、子どもたちに優れた文化芸術に触れる機会を創出する「子ども文化芸術大学☆ふじみ」を継続開催する。

ウ 子ども大学☆ふじみの継続開催　８２万円

・子どもの学ぶ力や生きる力を育むため、大学・地域団体・企業等と連携し、「子ども大学☆ふじみ」を継続開催する。また、平成２８年度は開校５周年を迎えるため、オープンカレッジとして記念講演を開催する。

エ 子どもスポーツ大学☆ふじみの継続開催　２７万円

・プロや社会人のスポーツ選手等を講師として、「心」「技」「体」を学びながら子どもの健全な発達を促す「子どもスポーツ大学☆ふじみ」を継続開催する。

③学校教育の充実

ア 老朽化した小学校教材備品の更新　１，１８７万４千円

・老朽化した小学校の跳び箱やマットの体育教材備品及びアコーディオン等の音楽教材備品の更新を行う。

イ ＡＥＴ（英語指導助手）の増員　２９２万7千円

・ＡＥＴを１名増員し６名体制とし、年間授業時間数を増やすことで、小中学生の英語教育・外国語活動教育の充実を図る。

ウ 英語指導力ブラッシュアップ研修の実施　２９万４千円

・小学校の教員向けにＡＥＴ（英語指導助手）等が講師となり、英語指導力の向上のための研修を実施する。

エ 成績処理システムの導入　３４７万３千円

・主に手書きで作成している指導要録等に対し、作成・管理システムを導入することで教員の事務負担の軽減を図る。

④子どもの貧困対策の推進

ア 子どもの未来応援地域ネットワークの形成　５７０万４千円

・子どもの貧困対策として、貧困家庭等に対し実態調査などを行い、支援体制の整備計画を策定するとともに、計画の実現のため、関係機関等との連携・調整を図るコーディネーターを配置する。

⑤健康長寿施策の推進

ア ３歳児健康診査でのフッ化物塗布　１１１万４千円

・乳歯がほぼ生えそろう３歳児に対し、健康診査の際にフッ化物塗布やブラッシング指導を行うことで虫歯予防など口腔ケア習慣の推進を図る。

イ スポーツ推進計画の策定　４６万６千円

・市民参加によりスポーツ推進計画を策定する。

ウ ピアザ☆ふじみ内の食育推進室を活用した食育の推進　１００万３千円

・ピアザ☆ふじみ内の食育推進室を活用して、女子栄養大学や市内飲食店などと連携・協力のもと、各種食育推進事業を行う。

⑥高齢者福祉の充実

ア 介護保険特別会計への繰出金　8億6，９１２万４千円

・地域密着型特別養護老人ホーム等建設費補助、生活支援コーディネーターの配置、認知症初期集中支援チームの発足や介護支援ボランティアポイント制度などに取り組む特別会計への繰出金。

イ　介護職員人材確保の推進　２８４万５千円

・介護職員初任者研修を実施し、介護事業所等における介護人材の確保を図る。

ウ　市民後見人の養成　８７万８千円

・判断能力が低下した高齢者等の生活を支援するため、市民後見人を養成する。

⑦障がい者福祉の充実

ア　あいサポート運動の推進　１５７万４千円

・障がい者への理解促進を推進するため、あいサポーター養成講座などを社会福祉協議会へ委託する。

⑧市民参加・協働の推進

ア　市民活動総合保険の加入　３２１万９千円

・町会や地域団体等の無報酬による地域社会活動における怪我等に備え、市が賠償責任保険・傷害保険に加入することで団体の負担軽減を図る。

イ　地域まちづくり協議会への支援　１９７万２千円

・地域まちづくり協議会の組織化への取組みを推進するとともに、地域まちづくり協議会が行う各種事業に対しての助成を行う。

ウ　協働事業提案制度の開始　２０万円

・市民提案型協働事業として採択した２事業に対し、事業費の一部を助成する。

⑨文化芸術の創造

ア　小学校合唱部への指導者派遣　４８万円

・市内６小学校にある合唱部に対して、声楽の専門家等を派遣し各合唱部の活性化と水準の向上を図る。

イ　市民向けコンサートの開催　８２万６千円

・市民向けに、陸上自衛隊第１音楽隊によるコンサート及びＮＨＫラジオ第一の公開番組「昭和ヒット倶楽部」をキラリ☆ふじみで開催する。

⑩地域活性化事業の推進

ア　地域活性化研究会への助成　１５０万円

・地域の活性化や魅力の向上に取り組む地域活性化研究会に対し、観光マップやふわっぴーグッズ等の作成費用を助成する。

イ　富士見市ＰＲ大使の委嘱　８８万５千円

・当市にゆかりのある著名人の方々をＰＲ大使に委嘱し、様々な機会を通じて当市の魅力を幅広く発信していただく。

⑪産業等の振興

ア　創業支援の推進　３３１万４千円

・創業支援セミナーを開催するとともに、商店会の空き店舗へ出店する事業者に対し助成を行う。

イ 就労支援講習会の開催　１２万円

・市の単独事業として、就労を希望する市民を対象に就労支援講習会を開催する。

⑫公園整備の推進

ア 鶴瀬駅西口土地区画整理地内第２公園の整備　４，５５０万円

・市民協働により公園の設計を進めてきた鶴瀬駅西口土地区画整理地内の第２公園の整備を行う。

イ みずほ台中央公園集会施設の建設　６，６５０万円

・みずほ台中央公園内に集会施設を建設する。

⑬都市基盤整備の推進

ア 新たなまちづくりに向けた調査・検討　１，１５０万円

・「シティゾーン」「水谷柳瀬川地区」「水子地区」などにおいて、立地条件や地域特性を活かした計画的な土地利用を行うための調査・検討を行う。

イ 鶴瀬駅東西口土地区画整理事業の推進

・土地区画整理事業の推進・早期完了を目指し、特別会計へ繰出金を支出する。

㈠鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計への繰出金　３億４，６７２万３千円

㈡鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計への繰出金　３億５，６２９万２千円

⑭道路整備の推進

ア 幹線道路の整備　５億４，６８３万５千円

・市道第５１０１号線（大字勝瀬地内）や市道第５２１０号線（鶴瀬駅西口）などの幹線道路の整備を行う。

イ 生活道路の整備　１億８，３２３万円

・市民生活に密着した各地域の生活道路の整備を行う。

ウ　道路修繕の実施　９，８００万円

・市内各所の傷んだ道路の修繕を行う。

⑮情報セキュリティの強化対策

ア 基幹系システムと情報系システムのネットワークを分離するとともに、ソフトウェアやデータをサーバー上で集中管理する仮想化技術等を導入　１，２１６万８千円

イ 教職員向けの校務サーバーをデータセンターに置くとともに、ソフトウェアやデータをサーバー上で集中管理する仮想化技術を導入　３，５７７万２千円

⑯市民総合体育館の復旧及びリニューアル　１６億６，６５０万円

ア 降雪により崩落した市民総合体育館メインアリーナ屋根等の復旧（１０億円）

・屋根架替工事、耐震補強工事、内装改修、音響設備更新、空調工事　等

イ 老朽化した同サブアリーナ棟の大規模改修（６億６，６５０万円）

・消防設備等更新、外壁・外構改修、アスレチックジム改造、トイレ改修、空調工事、照明のＬＥＤ化　等

⑵ 市民生活の安心安全を高める施策の推進

防災・減災対策をはじめとして、市民が安心して生活することができるよう各種施策の推進を図る。

①防災行政無線のデジタル化の推進　1億7，808万円

・屋外設置のスピーカーによる同報系のデジタル化を平成27・28年度の2カ年で実施する。（継続費総額：2億9，540万円）

②自主防災組織の育成支援　961万5千円

・地域の自主防災組織の育成支援を継続するとともに、新たに発電機などの資機材整備に対する補助制度を創設する。

③交通安全施設の整備推進

ア 老朽化した道路附属物（標識・反射鏡・照明灯）の更新　2，620万1千円

イ 通学路におけるグリーンベルト等の区画線の整備　1，918万円

④浸水対策の推進

ア 内水被害が想定される地域に対して浸水対策工事や調査を実施　3，800万円

イ 水越ポンプ場（大字上南畑地内 火葬場関連整備）の整備工事　1億2，500万円

⑤橋梁の長寿命化の推進

ア 木染橋の耐震補強工事の実施　7，760万円

イ 跨線橋（市道第5215号線及び月見橋）の定期点検の実施　720万円

⑥歩道の整備推進

ア 市道第1199号線（大字水子地内）の歩道整備　1，550万円

⑦みずほ台駅西口へのエレベーターの設置等　5，433万3千円

・みずほ台駅西口へのエレベーター設置及び同駅ホームに内方線付き点状ブロックを整備するため、施工者である鉄道事業者の工事費の一部を負担する。

⑶ その他事業

①社会保障・税番号制度へ対応するためのシステム改修等（13業務）
3，935万9千円

②臨時福祉給付金等の給付　9，834万3千円

③公共施設予約システムの運用開始　806万円

４　主な行財政改革の取組み

⑴　自主財源の確保

①謝礼品の充実等によるまちづくり寄附金の増　１，３７２万３千円
②ふじみ野保育園の公私連携型保育所移行に伴う国県支出金等の歳入増　約1,400万円
・歳入増の一部を活用して、民間保育所等に対する入所児童育成費補助金を増額
③公共施設への飲料水自動販売機設置貸付料等　９０４万円
④庁舎案内板等広告掲載料　７８万円
⑤総合的窓口モニター広告掲載料　６０万円
⑥市ホームページバナー広告掲載料　３１２万円

⑵　照明機器のＬＥＤ化による電気料金の削減

①防犯灯のＬＥＤ化による電気料金の減　約△２８０万円
②庁舎事務室等の室内照明のＬＥＤ化による電気料金の減　約△１５０万円
③商店会街路灯のＬＥＤ化による電灯料補助金の減　約△２４０万円

⑶　ＰＰＳ（特定規模電気事業者）の導入による効果　東京電力比 約△２，６３０万円

・３８の公共施設にＰＰＳを継続導入し電気料金の削減を図る。

■平成２８年度一般会計予算款別一覧

【歳　入】　（単位：千円）

款　名　称	本年度予算額	前年度予算額	増減額・率(%)	
市税	14,810,864	14,099,792	711,072	5.0
地方譲与税	189,000	178,000	11,000	6.2
利子割交付金	19,000	26,000	△7,000	△26.9
配当割交付金	136,000	70,000	66,000	94.3
株式等譲渡所得割交付金	92,000	34,000	58,000	170.6
地方消費税交付金	1,600,000	1,390,000	210,000	15.1
ゴルフ場利用税交付金	2,000	2,000	0	0.0
自動車取得税交付金	54,000	43,000	11,000	25.6
地方特例交付金	89,000	84,000	5,000	6.0
地方交付税	3,300,000	3,400,000	△100,000	△2.9
交通安全対策特別交付金	10,000	10,000	0	0.0
分担金及び負担金	635,847	629,552	6,295	1.0
使用料及び手数料	303,190	300,878	2,312	0.8
国庫支出金	5,599,831	5,593,362	6,469	0.1
県支出金	1,888,086	1,932,322	△44,236	△2.3
財産収入	22,193	18,102	4,091	22.6
寄附金	25,520	12,320	13,200	107.1
繰入金	696,806	1,208,101	△511,295	△42.3
繰越金	250,000	250,000	0	0.0
諸収入	498,752	443,973	54,779	12.3
市債	3,505,600	2,735,400	770,200	28.2
合計	33,727,689	32,460,802	1,266,887	3.9

【歳　出】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

款名称	本年度予算額	前年度予算額	増減額・率(%)	
議会費	244,670	269,302	△24,632	△9.1
総務費	3,873,372	3,748,985	124,387	3.3
民生費	15,511,035	15,786,090	△275,055	△1.7
衛生費	1,930,658	1,921,596	9,062	0.5
労働費	7,726	8,544	△818	△9.6
農林水産業費	126,811	111,564	15,247	13.7
商工費	62,785	57,742	5,043	8.7
土木費	3,681,495	3,814,683	△133,188	△3.5
消防費	1,203,923	1,152,990	50,933	4.4
教育費	3,671,959	3,019,812	652,147	21.6
災害復旧費	1,010,001	1	1,010,000	皆増
公債費	2,353,254	2,519,493	△166,239	△6.6
予備費	50,000	50,000	0	0.0
合計	33,727,689	32,460,802	1,266,887	3.9